

き ず な



2010年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会に参加

2010年9月4日(土)～5日(日)

開催会場：青山学院大学

関東ブロック・ユネスコ活動研究会で

田村会長活動報告！！

分科会テーマ「協会設立後2年の軌跡」

当協会の設立時からのあゆみ、そして、活動の基本スタンス設定、更に学びの場と位置づけた世界を知り・わが町を知る「国際文化スタディ・地域文化遺産スタディ」などの事例紹介を田村会長は熱く語った。終わりに、活動の充実を期する新たな取組み・方策や課題、遂行への努力にも触れた。当協会が設立2年目にして発表の推薦を受けた事は喜ばしい事であり、関東各地域ユネスコ協会よりの温かな励ましのエールと受け止め、活動の励みとして行きたいと参加者一同思いを新たにされた次第です。



会場：青山学院キャンパス



1日目

- 13:00～開会式
- 13:40～基調講演
CO2 70%削減のシナリオ
- 14:40～座談会
持続可能な社会を予想
- 16:20～青年企画
「なぜユネスコ活動をするのか」
- 17:15～活動報告
千葉・東京地区協会活動

2日目

- 9:00～分科会テーマ
- ①環境科学②教育
- ③文化・地域ユネスコ
- テーマごとに各ユネスコ協会
活動発表
- 11:40～閉会式



「なぜユネスコ活動をするのか」

第66回日本ユネスコ運動全国大会 in 奈良に参加！！

2010年 9月25日(土)～26日(日)



(熊倉・田村・齊藤・後藤・宮崎)



会場：なら100年会館

1日目

- 12:20～オープニング
- 13:00～開会式
- 14:05～基調講演
子供達に伝える日本文化
- 15:10～
青年企画「和」を感じる
- 16:00～パネルディスカッション
日本の伝統と文化を未来に
- 17:30～閉会式

2日目

平城遷都1300年平城宮跡見学



寄居地方ユネスコ協会 会員と

参加者からの一言

田村さん：和をもって貴しとなす・当会員同士の相互理解が^{いささ}かなりとも深まり、良い機会であった。

熊倉さん：世界の平和は自分の住む小さな所を知ることからつなげていくもの（パネルディスカッションでの発言）が大切。

後藤さん：平城宮跡見学では歴史は繰り返される事、そして平和の確保・維持の難しさを感じた。

宮崎さん：全国大会は各ユネスコ協会の懇親・交流が大切と思った。費用がかかるが交流会には参加すべきだ。

齊藤さん：東大寺・法隆寺と名のある有名寺院の管長がパネルディスカッションに参加されたのにはさすがユネスコと感激！

事業報告-1 “世界を知る”

第5回 国際文化スタディ 「私とインドネシア・バリ島」を開催

2010年10月30日(土) 午後2時より 白岡町保健福祉総合センター「はびすしらおか」

講師： 万亀子・ラドム・イスカンダールさん（ラマツアーズ 社長）



当日は台風14号が関東接近し、雨が降りしきる天候でしたが73名の参加をいただき開催。会場は講演会場とインドネシア大使館、山崎隆夫氏、小森徹氏の協力を得てバリの風景、民俗行事等の写真パネル・民芸品・ビデオ映像等の展示室を設置しました。万亀子さんはバリ島の民俗衣装をあで

やかに着こなし登場。講演はインドネシア・バリで生活するに至った経過、「インドネシアを知らない日本人、日本を知らないインドネシア人のために橋渡しをするのが自分の使命である」との思いを胸に観光・教育を中心とする事業を進めて来た生き方に参加者一同感銘。バリ島の歴史・風俗等に



展示室も好評でした



万亀子さんと会員

については面白く興味深く、目の前にバリの光景が目には浮かぶかの様に解説。万亀子さんの熱のこもった講演に受講者より「バリに行って来た様な気持ちになった」との感想をいただき講演は終了。質問時間も打ち切らざるを得ない程の盛況でした。夕方蓮田・彩々楽にて理事、編集委員が万亀子さ

んを囲み懇親会を開催。当ユネスコ協会設立以来、資金面も含め多大な協力いただいた事への感謝を込め感謝状と記念品（茨木のり子さんの詩「さくら」の色紙2点）を贈呈させていただきました。万亀子さんより心温まるお話を聴きながらの賑やかな懇親会でした。



記念品・色紙：会長より贈呈

事業報告-2 “わが町を知る”

第5回地域文化遺産スタディ「蓮田市の祭礼と芸能」を開催

2010年8月21日(土) 午後2時より 蓮田市図書館視聴覚ホール 講師：関 孝夫さん（日本民俗学会 会員）



当日は蓮田市市民祭りと重なったことや厳しい暑さ等により参加者の出足がやや心配されましたが、結果は63人の参加を得て大盛況であった。講座は、予定通り午後2時より始まり、先ず主催者挨拶と

して田村会長が本講座の意義及び当協会の活動内容につき説明。次に当協会の地域文化遺産スタディの企画を担当する板垣会員の司会者より、講師



広報“はすだ”9/15号に当協会活動が掲載されました。

の関さんの略歴を紹介して講座が開始された。関さんは先ず、日本の民俗学の基礎を築いた折口信夫（しのぶ）氏が唱えた「まればと」の考え方と、春祭りから冬祭りまでの祭りの発生順序を分かりやすく説明。後半では蓮田市の様々な祭りの歴史と現状を説明した後に、埼玉県しきさんばの無形文化財に指定されている閩戸の催事「式三番」につき映像も

交え説明。閩戸の式三番が何故この地に残り伝承されてきたかを含め特異的な存在である事等面白く説明いただきました。



板垣会員・関講師・田村会長

＝ご案内＝2011年2月5日(土)
第6回地域文化遺産スタディ
「白岡町の祭礼と芸能」
開催場所：はびすしらおか

事業報告—3 文化遺産めぐり



2010年7月8日(木) 東京都 江戸東京博物館(両国)
「発掘された日本列島 2010」の観賞
学芸員の方に展示品の説明を特別にお願いし、約1時間にわたり近年特に注目される20遺跡、約450点の出土品を観賞しました。
今回の「文化遺産めぐり」のメイン：国指定史跡「黒浜貝塚」(蓮田市)からの出土品は30数点が展示されており、学芸員の説明で「黒浜貝塚」の重要性や黒浜式土器の特徴などを知る事が出来ました。



<懇親会>

7名全員参加で、JR両国駅近くのちゃんこ店「霧島」でちゃんこ鍋を囲みながら会員の親睦をはかりました。

文化遺産巡りにご参加を！！

今年度より会員相互の親睦を深める事を主目的とする文化遺産巡り事業を始めました。会員の皆様の積極的な参加をお待ちしております。おいしい物を食べながら、大いに学び、語り合う活動を展開していきたいと思っています。担当：江口

会員紹介のコーナー

①出身地②現在の住まい③ユネスコ活動について
(五十音順、敬称省略)

雲見 昌弘(くもみ まさひろ)



①香川県丸亀市出身。丸亀は日本一のうちの産地として有名です。
②越谷市に住んでいます。熊倉副会長の紹介で入会しました。
③会員の皆様の関心があり、又地域にも貢献することをやっていければと思っています。

後藤 志郎(ごとう しろう)



①山形県米沢市生まれ。米沢市は“為せば成る”を詠んだ上杉鷹山などが藩主であった米沢藩城下町です。
②昭和57年鎌倉市大船の社宅より、念願の一戸建ての我家として蓮田に越してきました。

③会社生活で培ってきた経験を生かして“社会に恩返しを”との思いで入会しました。「世界を知り・地域を知り」そして何よりも新たなお仲間とお付き合いできることを楽しみに、活動に参加してまいります。

半田 雄司(はんだ ゆうじ)

①福岡県福岡市出身。福岡は倭奴国王印や元寇など大陸との歴史遺産がある黒田52万石城下町です。博多祇園山笠の祭りで知られ、美味しい物たくさんの郷土です。

②そろそろマイホームをと考えていた頃に出会ったのが当地蓮田です。永らく転勤で不在でしたが、

2010年にまた蓮田の住民となりました。

③まだ日参の業務を持っていますが、来年からはもう少し皆様のご協力ができればと考えています。

＝ユネスコ会員募集＝

会員を募集しています。ホームページをご覧くださいか又は事務局までお問合わせください。

蓮田・白岡地方ユネスコ協会事務局 後藤志郎

〒349-0141 蓮田市西新宿4-72-19 TEL090-5567-8556

ユネスコとは : UNESCO は、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization の頭文字で、国際連合教育科学文化機関といい、本部はパリにあります。UNESCO は、第二次世界大戦後、1946年に、人類が二度と戦争の惨禍を繰り返さないようにとの願いを込めて、各国政府が加盟する国際連合の専門機関として創設されました。日本は1951年に60番目の加盟国となりましたが、そのきっかけとなったのは全国規模の民間運動でした。「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」(UNESCO 憲章前文より)という UNESCO 憲章の趣旨が、人びとの心に共鳴し、行動を起こさせたのです。

現加盟国は192カ国(2007年5月現在)。加盟各国内にはユネスコ国内委員会が設置されています。日本では文部科学省内に「日本ユネスコ国内委員会」が置かれ、「日本ユネスコ協会連盟」を中心とする民間ユネスコ活動とともに官民一体となった活動を繰り広げています。



このロゴマークは「平和の象徴である“鳩”で地球を表現し、私たち、一人ひとりが鳩となって世界中に平和を広げていこう」という思いが込められています。日本での民間ユネスコ運動発祥60周年という節目の2007年、第58回通常総会で日本ユネスコ協会独自のマークとしてデザインが決定しました。

ロゴマークの下に各ユネスコ協会の名称が入ったデザインが各協会のシンボルマークとなっています。

2010年度(4月～10月)の主なあゆみ

月 日	事 業 内 容	場 所
4月21日	2010年度総会	蓮田市図書館
7月8日	文化遺産巡り「発掘された日本列島2010」鑑賞	東京都江戸東京博物館
8月21日	第5回地域文化遺産スタディ：蓮田の祭礼と芸能	蓮田市図書館
9月4～5日	関東ブロックユネスコ活動研究会 in 東京	青山学院大学
9月25～26日	日本ユネスコ運動全国大会 in 奈良	なら100年会館
10月30日	第5回国際文化スタディ：講演会併設インドネシア・バリ島展	はびすしらおか

※理事会：4/10、6/19、8/27、10/17に開催。編集委員会：7/10、9/11、11/6に開催。

2010年度11月～3月の主な活動計画

月	事 業 内 容	場 所
11～3月	書損じハガキ回収キャンペーン	事務局まで連絡ください
2月	第6回地域文化遺産スタディ：白岡の祭礼と芸能	はびすしらおか
1～3月	文化遺産巡り	未定
11月～	寺子屋出前講座(教育、平和、世界の歴史・文化、国際協力 等の講座)	派遣要請受付中

編集後記

地域の皆様にユネスコの活動を広く理解頂き又会員相互の“きずな”をより深める広報媒体としての会報を今年度より年2回発行する事になりました。会報4号は3号に対する会員各位よりの貴重な意見を参考にしながら、出来るだけ写真等を多く掲載し、「見易く・親しみ易く・理解し易く」を基本に誌面構成致しました。出来栄の程はいかがでしたでしょうか。皆様よりのご意見・感想等お寄せください。4号への皆様からの声が5号発行への原動力の糧となります。会報5号発行に対してもよろしくご協力の程お願い致します。11月末日 山崎茂夫

【会報編集委員会 委員：江口、金盛、長谷川、望月、山崎、若林】

発行人：蓮田・白岡地方ユネスコ協会 会長 田村勝彦 〒349-0141 蓮田市西新宿 3-55-15